

石川県教育支援センター

やすらぎ小松通信

〒923-8531 小松市島田町イ 85-1 (小松北高校敷地内)
 TEL 0761-23-6669 FAX 0761-21-7479
 E-mail yasuko@m1.ishikawa-c.ed.jp



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくおねがいたします。

1月に入ると大学入試の本番です。受験生の皆さんは、さまざまな試練に直面するかもしれませんが、あきらめず前向きに試練に立ち向かわれることを期待しています。

また、在校生の皆さんの中には、年度末を迎えるにあたって、学業、部活動、友人関係、家庭環境などさまざまな問題を抱えたまま学年が終わろうとすることに、不安を覚えている人もいないでしょうか。やすらぎ教室では、学校や学業に関する悩みの相談にスタッフが応えます。必要に応じて、カウンセラーの浅田先生による個別相談会を紹介したり、スクールソーシャルワーカーに繋げたりいたします。やすらぎ教室を、気軽に活用いただければ幸いです。

■ 教育相談状況 ■

月	来所相談	出張相談	電話相談	合計
12月	37	1	15	53

(延べ人数)

※学校や家庭でのお子さんの悩み事について、何でもご相談下さい

■ SV (スーパーバイザー) 個別相談会 ■

要予約

臨床心理士 浅田伸史先生による相談会

1月…16日、23日、30日

2月…13日、20日、27日

※2月については当初の予定と変更になっております。

3月… 6日、13日

※原則として
火曜日の午前中に
実施しています。

■ SSW (スクールソーシャルワーカー) 相談会 ■

要予約

社会福祉士 上野幸子先生・北脇宜和先生による相談会

* 来所相談、各高校への派遣、ケース会議の出席依頼 等

1月… 16日(火)、30日(火)

2月… 13日(火)、20日(火)

3月… 13日(火)

赤:上野

黒:北脇

※ご希望の方は、「やすらぎ小松教室」へご連絡下さい。

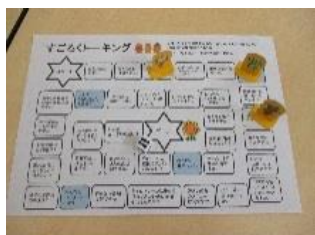
電話 0761-23-6669

通室生の活動紹介



やすらぎ小松教室でもお正月らしい活動ということで、はねつきやすごろく、けん玉、かるた、こま、紙すもう等を用意してあります。通室生にとっては、小さい頃に遊んだことがあるものや、初めてやってみるものもあるようです。

けん玉は、最初は人気がなかったのですが、研修生がやってみせると、自分もやってみたい！と大皿に乗せることから挑戦。「うさぎとかめ」の歌に合わせて15回ぐらいは続けられるようになりました。ぐんぐん上達しています。すごい！！



今年の干支は「戌」

「戌」という漢字は「一印」と「戈(ほこ)」からなる字で、元は作物を刃物で刈り取り、ひとまとめに締めくくるところを表しています。「酉」が収穫できる状態とすれば、「戌」は収穫後の段階だと考えられます。

また、「戌」は「滅びる」を意味する「滅」で、草木が枯れる状態との見方もあります。実際は「まもる」「植物が育っていき、花が咲き、実を付け食べごろが過ぎた後、自分の実を落として、本体の木だけは守る」という意味だそうです。(語源由来辞典より)

まもりもしっかり固めながら、次なるスタートへとつなげていきたいですね。

『やすらぎ小松教室』

ゆっくりと心と体を休めませんか
一人で自分を見つめてみませんか
ときには仲間と語り合いませんか
自分のできることを見つけませんか

悩む君たちとともに歩む教室です



通室生と植えたチューリップの球根も
プランターの土の中でじっと芽を出す
準備をしています。
先日、小さな芽を発見しました！

